新しい総合計画の作成を進めています

市民意識調査・公益活動団体意識調査を実施しました

平成23年度からスタートする、新しい総合計画の作成を進めています。

まちづくりの課題を明らかにし、今後の方向性を検討する基礎資料とするため、平成20年9月、市民や公益活動団体を対象に意識調査を実施しました。その結果を報告します。

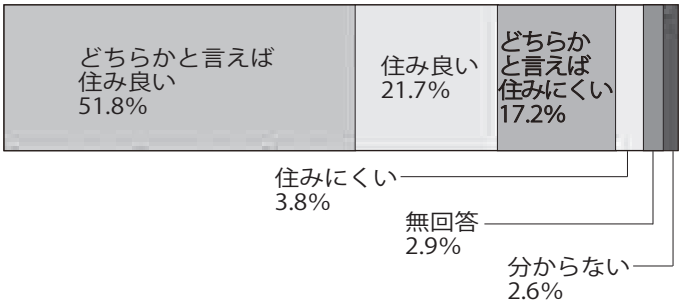
■市民意識調査

18歳以上の方3000人に調査を行った結果、1399件の回答がありました。

◇北広島市は住み良いですか？

「どちらかと言えば住み良い」「住み良い」が約7割を占めました。

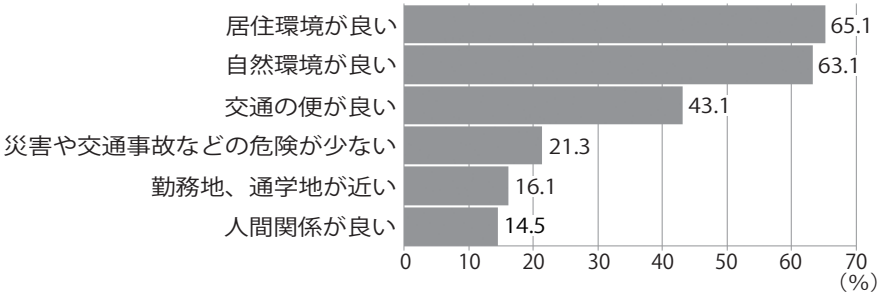
【住み良さ】



◇住み良い理由は何ですか？（複数回答可）

「居住環境が良い」「自然環境が良い」が多い結果でした。

【住み良い理由】



◇分野別の満足度

各分野の設問から得られた回答の結果をまとめました。

	満足度が高いもの	満足度が低いもの
生活環境	●道路、上下水道の整備 ●公園や緑地の充実	●除雪や排雪の充実 ●公共交通の充実
保健・医療・福祉	●健康づくりを推進する体制	●医療環境の充実 ●緊急時の救急医療体制の充実
産業・雇用	●活気ある農業の振興	●安定した雇用の場の確保 ●企業誘致や産業育成による市内産業の拡大 ●観光産業などの充実
教育・文化・スポーツ	●芸術・文化・スポーツ活動	●小・中学校における教育内容の充実 ●学校施設の充実
市民参加・交流	●自主的な市民活動の充実 ●自治会・町内会による地域活動の充実	●市民の意見の収集 ●市政への反映
行財政構造改革	●市民などとの協働による行政サービスの範囲の見直し	●職員数の削減 ●職員の意識改革による資質の向上 ●行政経費の抑制

＊市民意識調査には、まちづくり全般に関するもの、交通や除雪、医療、教育、産業、雇用など５８５件の自由意見が寄せられました。また、公益活動団体意識調査には、活動に対する助成、運営スタッフの確保、活動の場への要望など１７５件の自由意見が寄せられました。

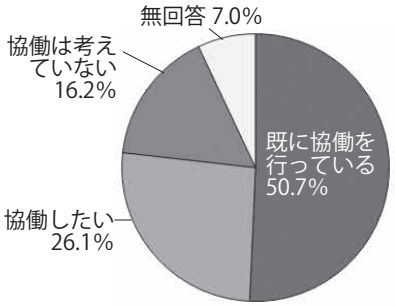
■公益活動団体意識調査

市内で活動する公益活動団体690団体を対象に調査を行った結果、444件の回答がありました。

◇行政との協働の意向は？

約8割の団体が「既に協働している」「協働したい」と回答し、行政との協働に前向きです。

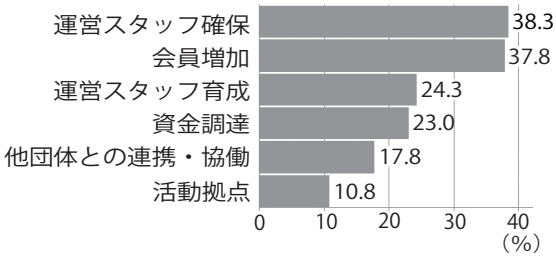
【行政との協働の意向】



◇活動における今後の課題は何ですか？（複数回答可）

「運営スタッフの確保」「会員を増やしたい」「運営スタッフの育成」が多い結果でした。

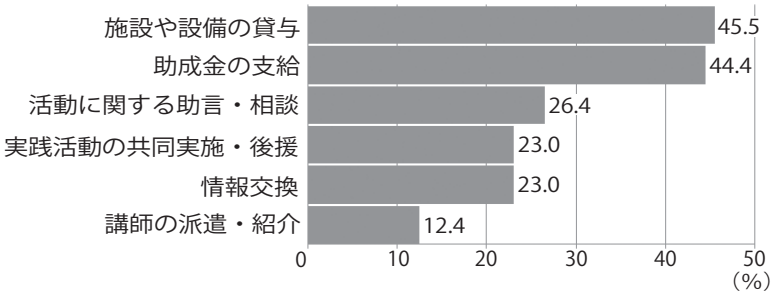
【活動における課題】



◇行政に期待することは何ですか？（複数回答可）

「施設や設備の貸与」、「助成金の支給」が多い結果でした。

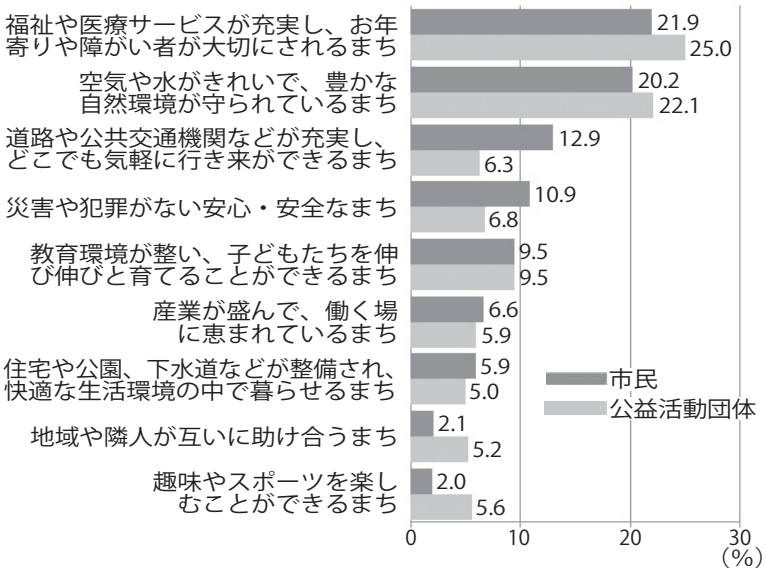
【行政に期待すること】



◇目指すべきまちの姿は？（複数回答可）

将来の北広島市が目指すべきまちの姿は、豊かな自然環境を守りつつ、福祉や医療が充実したまちづくりが期待されています。

【目指すべきまちの姿】



アンケートで期待されているまちづくりを実現するための、総合的・長期的な計画づくりを進めていきます。

＊アンケート結果の詳しい内容は、市のホームページや政策調整課と各出張所、団地住民センター、エルフィンパークで、ご覧になれます。

意見をお寄せください

市民の皆さんのまちづくりに対する意見や提言、アイデアを募集しています。

提出方法

3月31日までに、市役所政策調整課や各出張所、エルフィンパーク、団地住民センターなどにあるパンフレットの専用はがきか封書、ファクス、電子メールなどで、お寄せください。

提出先

市役所政策調整課
〒061-1192 住所不要 /
FAX372 - 3850/
電子メール seisaku@city.kitahiroshima.lg.jp

■問合せ　政策調整課（☎ 372-3311 内線 771）